

NEWS & TOPICS

新たな試み、イベント情報など新着トピックスを発信します！

独自の価値観「コスモイズム」の実践と継承につながる 活発な情報発信と情報共有の場として

当社コスモビューティーは1949年の創業ですので、本年が70周年となります。この記念すべき年度に「COSMO LETTER」を創刊できましたことをたいへん嬉しく思います。創業より70年にわたり、社業を安定的に継続することができ、また、業容を常に拡大してこられた背景にあるものは、平和で健全な社会があり、理解や協力を得られたステークホルダーがあり、なにより、社員とその家族の支えがあったからに他ならないと考えます。まずは、あらゆる感謝の気持ちを

忘れてはいけないと思います。

そして、創業時は家内工業であった事業が、いまやグローバルに展開し、国内外1000人の従業員を擁する企業となりました。いずれの過程においても、我々が一貫して大切にしてきた背骨のような「価値観」があったと思います。形に表したり、明文化したりすることは難しいのですが、確かに存在するその価値観のことを「コスモイズム」と呼びます。この先、当社コスモビューティーがさらなる発展していくためには、あらゆる方面への感謝の

株式会社コスモビューティー
代表取締役社長 山添 隆



気持ちを忘れず、さらなる「コスモイズム」の実践と継承が必要と考えます。本紙はまだまだ手作り感あふれる拙い体裁ではありますが、今後のいろいろな情報発信の中で、「コスモイズム」を感じ取っていただく好機となりましたら幸いです。

2019年7月20日
代表取締役社長 **山添 隆**

中国展示会出展報告

CHINA BEAUTY EXPO 2019 [20TH-22ND MAY] REPORT

中国最大の化粧品展示会 全世界の最新技術を交流

上海博覧会は世界三大化粧品展示会の一つであり、美容化粧品及びホームケア用品産業に重きを置く国際貿易プラットフォームです。17個の室内展示ホールと約60の室外ショーのテントは8万平方メートルを占め、35以上の国と地域から4000社以上の出展社が出展しています。90個以上の国と地域から50万人のプロフェッショナルビジターが交流しにきました。各国の健康産業のハイエンドブランドと美容業者が、ビジネスチャンスを開拓し、世界の最新技術を共有し、アジアの化粧品業界の活気を世界にアピールします。



2019年5月20日から22日にかけて、第24回中国美容博覧会が上海新国際展覧センター（上海浦東区龍陽路2345号）で開催されました。化粧品同業者 50万人以上が集まりました。



営業・研究トータル13人が現場で対応しました。

コスモの出展は今年で4年になります。今年には特別に日本海外営業部のメンバー全員と日本研究員、中国国内の営業部隊13人でブース応援を行いました。出展商品は中国南通工場で製造可能な商品、及び中国国内で現在人気が上がっている商品と当社の強みの商品をメインにし、

「ヘアケア」、「洗顔 & クレンジング」、「機能性スキンケア」3つの枠に分けて展示し、「優秀出展社賞」も取りました。3日間の間、合計100社以上のWeChatが追加され、中国営業チームで新規提案活動を素早く行いました。4年間の出展を通じて、中国国内でコス



11種類、「ヘアケア」「洗顔 & クレンジング」「機能性スキンケア」3つの枠に分かれた新商品を展示。

モビューティーの知名度が年々上がっていることも感じており、今後はチームで中国で日系「OEM・ODM」No. 1 企業を目指して頑張っていきたいと思っております！

(大阪本社 海外営業部)



中国営業のWeChatアカウント看板を設置、お客様が手軽に追加できます。



日本の東京展示会と同じデザインのブース。清潔感と上品感が漂っている。

改善提案のススメ

あなたの提案が実現！
運用が便利に！
時短！
効率が良くなった！

34期後半期改善提案各部署賞金一覧

拠点	部署	集計	※39件の提案に賞金が支給
関東工場	研究部	¥20,000	大阪本社 企画部 ¥20,000
大阪工場	製造部	¥95,000	研究部 ¥190,000
大阪本社	IT部	¥10,000	東京本社 研究部 ¥50,000
	海外営業部	¥40,000	福島事務所 薬学部 ¥20,000
			総計 ¥445,000



もちろん皆さんご存知かと思いますが、当社には全社員誰でも改善提案をする事ができ、その対価として賞金が支給されるという仕組みがあります。

〔改善提案のルール〕

賞金配布の判断基準 GOOD

- ① 業務外の改善
- ② チャレンジングな改善
- ③ 発想の豊かな改善
- ④ 部署内、部署間の業務を軽減し、社員が喜んだ改善
- ⑤ 業務内であっても②～④の貢献が大きいと判断した改善

賞金支給しないもの、もしくは賞金の低いものは SO SO

- ① 明らかに業務内の提案
- ② 単純な提案
- ③ 効果の認められない提案

その他特記事項として

- 優れている提案には提案者に分配を多く、結果を導く行動が良かった提案には行動者に分配を多く設定
- 賞金額に不服があれば、次回内容を見直しの上で、再チャレンジ可とする

以上を改善提案のルールとして定めています。前期の34期後半期においては、改善提案に対する賞金を4月頭に配布いたしました。(賞金総額 445,000円)

その中でも今回は「原料準備ソフト化による時短」を紹介させて頂きたいと思っております。

提案者は製造課松井さん、改善実行者として同課坂本さん・杉本さん・IT課石原さんのプロジェクトとなり見事一日約2時間の時短に繋がったと事で賞金を獲得されています。

この改善提案内容は、生産予定が確定した後製造に使用する原料を倉庫より移動させる為、必要数量の集計を自動化させたものとなります。以前は製造作業表を一枚一枚、手作業で作業場(新館・旧館)に分けて手配していた為時間かかってしまうのと集計間違いが多発しており、最悪の場合生産計画の変更!? なんてこともありました。

そんな中どうにかしたいという思いで配属1年未満の中、システムの流れも何もわからないまま他のスタッフより意見を聞き、大まかな形を想像し提案に持ち込んだ事がこの改善の第一歩でした。

提案後、他のスタッフと共に原料準備ソフトを完成させ、そのソフトを使用し当日の作業の量の把握向上と端数原料の回収を容易にした事、また秤量作業の流れの改善と秤量漏れの防止に役立てたと、このソフトは多方面で有効的に使われています。

構想6ヶ月、システムのカスタマイズ期間も含めた実行検証6ヶ月、約1年の時を経て完成し、効率化に繋がった改善となります。

「ラッキーだったのは提案するだけで議題に上げてもら

える場があったのと、その作業にプロの方がついて作業を進めてくれる、そんな便利なシステムが改善提案と実感した」と松井さん。後日談で、時間内に集計を終わらせなければならぬプレッシャーと老眼のため目が見にくい上に、集計ミス発覚で発狂してしまいうる毎日が続いていたと笑いながらおっしゃっていました。今後の構想として、必要な原料ドラム数の自動計算などの提案も視野に入れているとの事です。

皆さまにもこのように改善提案をし、賞金を獲得して頂き、提案者にとっても会社にとってもプラスになれるこの仕組みをうまく利用して頂ければと思います。

トヨタ生産方式の「カイゼン」という言葉があります。今やトヨタ式を取り入れる企業も多く「KAIZEN」という国際語にもなっています。

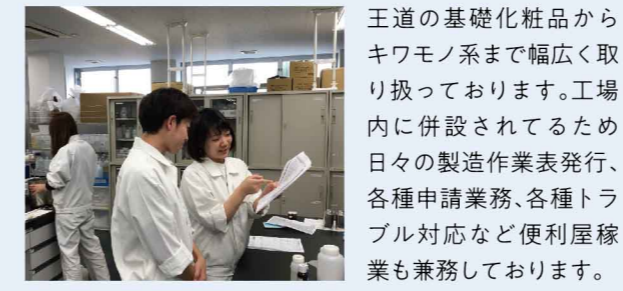
改善する事は会社運営する上で重要な位置づけとなります。改善は会社をスリムにし、また人を豊かにします。

もうひとつ言う会社は経営者だけではなく、何事も皆の持ち場である「現場」から物語は始まります。コスモイズムである「現場主義」「実務主義」という考えもまた「現場」です。

現場の些細な意見や提案は、時に自分でも想像し得ない宝に発展します。皆さんの普段抱えている不満や愚痴、これもまた宝です。

まだ改善提案を行った事無い方も、様々な思いを乗せて、是非改善提案の一步を踏み出してみてください！

部署探訪 VISIT DEP 関東工場 関東研究部編 KANTO RESEARCH & DEVELOPMENT DEP.



TOPICS

6年ぶりに 新入社員が加わりました！



この度4月から関東研究部に配属されました、谷地 敏輝(やちとしき)と申します。6年ぶりに関東研究部に配属されたとのことなので、軽い自己紹介をします。
出身:埼玉県新座市
大学:東京工科大学大学院を卒業。研究室では、育毛や発毛について研究していました。

趣味:小学校のときはサッカー、中学校のときはテニスをやっていたので、球技をすることが好きです。お酒をのめ楽しく話すことが好きなので、誘って頂けると嬉しいです！

抱負:まずは皆様に顔と名前を一致させて頂くことが目標なので、この機会に覚えて頂けたら幸いです。仕事も私生活も充実した生活にしたいと思っているので、まずは1人前に仕事ができるように頑張ります。

最後に入社4か月でまだまだ慣れないことも多くあり、皆様にご迷惑をおかけしてしまうこともあるかもしれませんが、日々多くのことを吸収し頑張らせて頂きますのでご指導のほど宜しくお願い致します。

BBQ PARTY Ranzan Keikoku KANTO FACTORY TOKYO OFFICE

関東工場・東京本社BBQ大会を開催しました！

23rd June 嵐山溪谷バーベキュー場

東京研究の成田です。恒例のBBQ大会が今年も開催されました。梅雨の真っ只中、令和初の台風が発生したりと前日まで天候が少々不安でしたが、当日は小雨が若干降る程度で過ごしやすーい一日になりました。

東武東上線の森林公園駅からさらに二駅下った武蔵嵐山駅にあるBBQ場に、今回集まった人数は総勢140人！わたし自身毎年BBQに参加していますが、ここまでの大人数は初めての経験です。



新入社員にとっては初めてのBBQということもあり、少し緊張気味かと思っておりましたが、若さのパワーでどのテーブルよりも盛り上がりしていました。

BBQを機に、普段電話でしかやり取りしていない方々とも直接お話しできることも良いところですね。

宴会名物でもある東京営業部中島さんのマジックショーも間近で見ることができ、思い出に残る一日になったと思います。

ベトナム工場から応援に来てくれている仲間たちも参加してくれて、とにかく食べて飲んで、こちらも大いに盛り上がりしていました。

前々からBBQを楽しみにしてきていたみたいですね。ベトナム特有の乾杯の音頭は迫力が強く、速くにも圧倒されてしまうほどでした。

乾杯の音頭には色々種類があるみたいですが、一つぐら



い覚えておくと、次のBBQでまた違った楽しみ方ができるかもしれないですね。『モット ハイバザーーーッ！』

BBQの後は池袋のカラオケに出かけたらしいのですが、ベトナム人のみんなが何を歌うのか気がなるところ…！

このBBQ場は埼玉県内でも有名な場所のようで、道路を挟んだランバン園も観光地として知名度が高いです。

BBQの時は曇り空で二分咲きということもあり、あまり見栄えはよくありませんでしたが、満開の時には是非行ってみたいですね。

埼玉県に行かれる方には、武蔵嵐山のBBQとランバン園をおすすめしますよ。(東京研究部:成田 修平)